



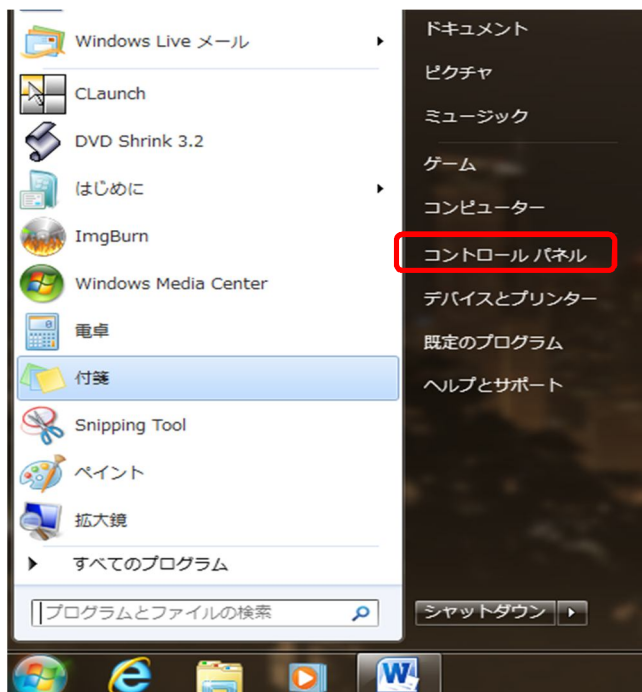
## 突然画面が暗くなった場合、 電源オプションの変更による対処方法

今月の診療 2014.12\_Vol.1

パソコンの電源を入れた状態で、しばらく操作していないと、画面が暗くなってしまふことがあります。これは、「電源オプション」でディスプレイを暗くしたり、電源を切るまでの時間設定がされているためです。

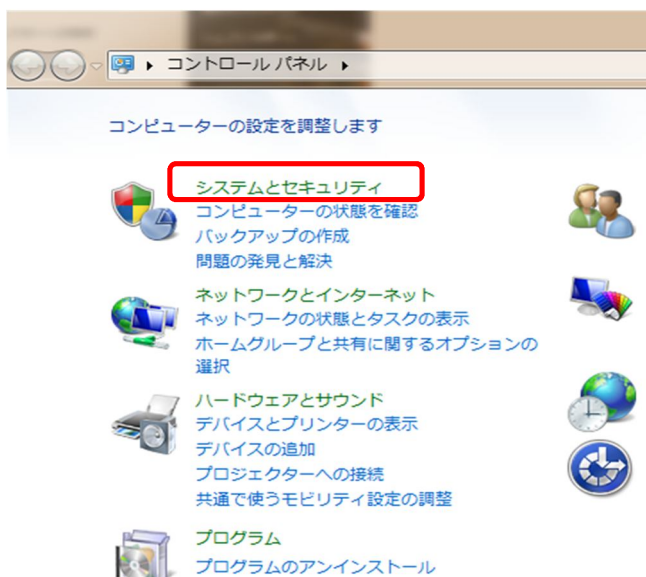
これが短時間で働いたりすると、数分で画面が暗くなります。

そこで今回は、時間設定の変更方法を紹介します。(対象OS: Windows Vista~Windows 8.1)



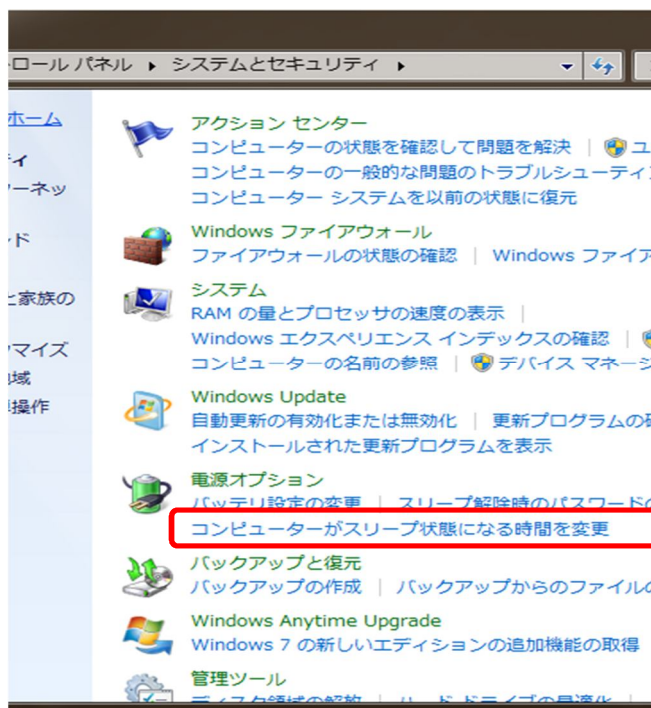
### ■手順①

左下「スタート」ボタンをクリックし、表示されるメニューの中から「コントロールパネル」をクリックします。



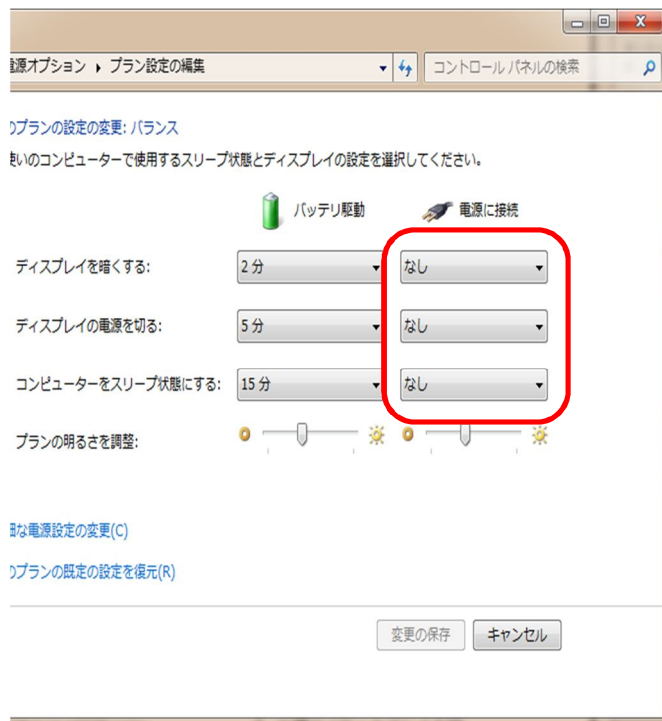
### ■手順②

「コントロールパネル」の中の、緑色の文字で「システムとセキュリティ」と記載してある箇所をクリックします。



## ■手順③

次に「電源オプション」の中の「コンピュータがスリープ状態になる時間を変更」の箇所をクリックします。



## ■手順④

「電源に接続」欄の「ディスプレイを暗くする」、「ディスプレイの電源を切る」、「コンピュータをスリープ状態にする」の全てについて、右側の▼をクリックして「なし」を選択します。

ノートパソコンではバッテリー駆動時の設定ができますが、デフォルト設定のままを使用することをお勧めします。

ノートパソコンは、自宅で使う場合でも、バッテリーを長持ちさせるため、時折バッテリーのみで使用することをお勧めします。

※「バッテリー駆動」に関しては、外出先でバッテリーだけで使用した場合を考慮して、バッテリーの消耗を抑えさせるために、設定変更せずに使用してください。  
スリープ状態になる時間が短いと感じる方は、時間の調整をしてください。